

関係団体などとの連携深める 埼玉県未喫防止協議会



埼玉県未喫防止協議会(高沢啓会長)主催の2019年度埼玉県未成年者喫煙防止協議会が1月28日、さいたま市内で開催され、連合会の高沢会長、嶋田龍二専務理事、高橋隆理事、内田孝道理事ら役員をはじめ関東財務局、県警、未喫防止キャンペーン、県青少年課、県生徒指導課、JT北関東支社、BATJ、日本フランチャイズチェーン協会(JFAC)コンピニオン協会、彩の国たばこ愛好会の代表ら16名が出席した。会議は埼玉県連の石橋正事務局長の司会進行で進

められ、最初に、業界としての取り組みを、連合会、JT、BATJ、JFACがそれぞれ報告を行った。連合会からは特に、6月から11月にかけて県内26か所(前年度より2か所増)で実施された未喫防止キャンペーン、2019年度は県内26か所での参加があり、同世代の高校生による呼び掛けが大いに効果があること、また、地元新聞・テレビなどにも取り上げられることにより、地域に根付いた活動となってい

ることが報告された。関係団体としての取り組みでは、関東財務局、県警本部少年課、県青少年課、県生徒指導課、彩の国たばこ愛好会が、それぞれ報告を行った。その中で、県警少年課から「2018年の喫煙による補導件数は、確定値ではないが、約2千人程度であり、平成20年度(2008年)が約2万人だったので、10年間で10分の1になっている。これも、皆様方が取り組んでいる未喫防止対策の成果が表れていると思われる」との報告があった。

経て、2014年より、インペリアルタバコジャパンに赴任。同社は、2013年に設立した日本でも新しいたばこ会社であると同時に、世界的な大手たばこメーカーの一つであるインペリアルブランドの日本人。【8面で、ヤオコピッチ・トマス代表取締役のインタビュー記事の特集】



横田 圭二会長



野田 毅会長



江波 聡徳副会長

全協(横田圭二会長)主催の2020年・賀詞交歓会が1月22日、東京都港区のメルパルクで開催された。当日は、横田会長はじめ全協の理事、連合会長、事務局職員、生協、(株)全国たばこセンターの事務局代表が出席したほか、たばこ関係業界からの来賓として、JTの清川栄一常務執行役員はじめ担当役員と、全国たばこ耕作組合中央

会、日本たばこ協会、日本自動販売システム機械工業会、TSネットワーク(株)、全国生活衛生同業組合中央会の代表者が出席した。また、自民党たばこ議員連盟から、野田毅衆議院議員(議員連盟会長・熊本2区)、江波聡徳衆議院議員(議員連盟副会長・自民党たばこ特別委員会委員長・比例代表東北ブロック)、山口俊一衆議院議員(議員連盟副会長・徳島2区)、坂本

哲志衆議院議員(議員連盟事務局長・熊本3区)、山田俊男参議院議員(議員連盟幹事長・比例代表・全国たばこ販売政治連盟推薦)、金子恭之衆議院議員(議員連盟幹事代理・熊本4区)、岡田広参議院議員(議員連盟幹部・茨城県)、藤木真也参議院議員(議員連盟・比例代表・全国たばこ販売政治連盟推薦)の各氏が登場し、それぞれ挨拶を行った。

リサイクル事業を首都圏エリアで順次開始
使用済み加熱式たばこ機器等 TIOJ-BATJ-JT
一般社団法人日本たばこ協会(TIOJ)とBATJ、JTは、加熱式たばこ「グロー」(GLO)及び「ブルーム」(BLOOM)各種の使用済み機器と一部の消耗品を対象としたリサイクル事業を、2020年2月1日より首都圏の一部たばこ販売店で順次開始した。ただし、PMJの「アイコス」(IQOS)及び電子たばこ製品は回収対象外である。回収店舗は、東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県約350店舗。各店は、目印としてリサイクルマークステッカーを掲示するが、店舗詳細はTIOJ・BATJ・JTのホームページ等で確認できる。2020年内には全国拡大する予定だ。

「屋外分煙施設等の整備」に
地方たばこ税の積極的な活用を検討を
総務省が各都道府県に事務連絡
総務省自治税務局は1月23日、各都道府県の税制・市町村・財政担当課及び各都道府県議会事務局と、各指定都市の税制・財政担当課及び議会事務局宛てに、現段階における「令和2年度地方税制改正と、今後の地方税務行政の運営にあたっての留意事項等について」の事務連絡として通知した。そのうち、「地方たばこ税」の項目のなかで、「たばこ税の

公共施設における分煙環境の整備や、駅前・商店街などの場所における屋外分煙施設の設置等が考えられるところであり、また、こうした取り組みは今後の地方たばこ税の安定的な確保にも資すると見込まれることから、屋外分煙施設等の整備を図るために、積極的にたばこ税の活用を検討していただきたいこと」としている。なお、

各都道府県に対し、「各都道府県内の市区町村及び市区町村議会に対しても速やかにその趣旨を連絡するよう」と付記している。

代表取締役 ヤオコピッチ・トマス氏
インペリアルタバコ・ジャパン
インペリアルタバコ・ジャパン株式会社(本社・港区白金台)の代表取締役として昨年12月、ヤオコピッチ・トマス氏が就任した。ヤオコピッチ・トマス氏は、2009年に英国のバース大学を卒業後、英国のインペリアルタバコ・UKに入社、その後、インペリアル社のイタリヤ、香港などを